

令和6年度 第5回 鼓ヶ浦小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年1月16日(木) 16:30～17:15

2 場 所 図書室

3 あいさつ(学校長、委員長)

4 協議内容

(1) 令和6年度 児童・保護者アンケートの結果について(学校長より説明)

・保護者アンケートからは、「学校は、地域に出かける活動や地域の方を招いた活動を通して、地域とのつながりを大切にしている」「学校は、地域と協力して子どもの安全については配慮して教育活動を行っていますか」の項目において、ほぼ全員から肯定的意見をいただいている。このことから、学習支援ボランティア、子どもを守る会、おじさんセミナー等たくさんのボランティアの方々の協力のもと教育活動を進めていることを保護者にご理解いただいていると感じている。今後も地域に出かける活動や地域の方を招いた活動を通して、地域とのつながりを大切に活動を行っていききたい。

・児童アンケートからは、「学校で勉強したり、友だちと遊んだりすることが楽しい」「自分や他の人を大切にしている」の項目で高い値が出ており、子どもの様子からも落ち着いて学校生活を送っていることがわかる。

・保護者アンケート「お子さんは学校からの『家庭学習の手引き』に沿って、家庭学習を進めていますか」73.2%と、児童アンケート「家で進んで宿題をやっている。」90%以上と差異があり、家庭学習(宿題)のとらえ方について違いがあるためかと考える。子どもたちに「なぜ、家庭学習をするのか」「どのように学習するのか」今一度、子どもたちと確認し、子どもたちが主体的に家庭学習にむかえるよう、「家庭学習強化週間」や「ノーメディア週間」等の取組を継続して取り組んでいく。

(2) 令和6年度 鼓ヶ浦小学校 学校自己評価について(学校長より説明)

<学力向上>

・じっくり文章を読み取り、内容を理解すること、条件に合わせて書くことを苦手としている。

・発問や課題提示の工夫やペア・グループ活動を取り入れる等授業改善に取り組むことで見通しや興味を持って自ら考えようとする児童が増えてきた。

・家庭学習に対して保護者と児童の認識のずれがある。自ら学習に向かう力を身につけるために児童にも丁寧に家庭学習の意味を伝えていく必要がある。

・ICT支援員から授業提案等行っていただき積極的に取り入れることで意欲

的に学習する姿がみられた。

〈安心安全・不登校対策〉

- ・児童は落ち着いて学校生活を送っている。
- ・日常的に全職員で子どもを見守り情報共有を行うことでトラブル等に早急に対応した。また様々な関係機関等と連携し、教育相談・登校支援を行った。

〈非認知能力〉

- ・経年変化をみるとどの項目も下回っている。個々の児童の分析を行っていく必要がある。

〈地域連携〉

- ・常に地域に方に支えられて学校生活を送っている。豊富な人材をキャリア教育につなげていく工夫が必要。
- ・防災訓練等（津波避難訓練）学校だけでなく地域の課題としてともに協議していく。

### 3 情報交換会

〈PTA より〉

- ・来年度の役員選出が始まっている。

〈公民館より〉

- ・土曜学習 1～3 月で凧作りに取り組んでいる。3 月には海岸で凧あげも予定している。
- ・2/8・9 文化祭で子どもたちの作品展示

〈まちづくり協議会〉

- ・子どもたちを含めて地域同士のつながりが必要であるとする。自治会の連携を考え、自治会長の会合を開く予定。

〈教育支援課〉

- ・学校評価についてご意見をいただきたい。児童・保護者アンケートについては学年別等もう少し細かな情報を載せることでより意見がもらいやすと思う。

〈その他〉

- ・第6回開催を 2/27(木)に変更